

広報 三重支所 平成 29 年夏号

長崎市役所 三重支所 H29.6.23 No.2
〒851-2204 長崎市三重町 1098 番地 1
電話 095-850-1111 / FAX095-840-1001
メールアドレス br_mie@city.nagasaki.lg.jp
営業時間 平日 8:45~17:30

○三重地区こどもの日ペーロン大会及び三重地区ペーロン大会が開催されました

平成 29 年 5 月 5 日（金）のこどもの日に、三重漁港内にて、今年で 44 回目となる小中学生による「三重地区こどもの日ペーロン大会」が開催され、京泊、東上、崎上、馬場、角上、角、西檜山の子ども会 7 チームが出場しました。優勝は京泊子ども会で 12 連覇の偉業を達成しました。以下の順位は次のとおりです。



準優勝：馬場子ども会、第 3 位：東上子ども会

また、平成 29 年 6 月 4 日（日）新長崎漁港にて、今年で 45 回目となる「三重地区ペーロン大会」が開催され、地区内 7 自治会（京泊、東上、崎上、馬場、角上、角、西檜山）と式見地区の計 8 チームが出場しました。優勝は角チームで 3 連覇を達成し、長崎ペーロン選手権大会（7 月 30 日長崎港で開催）への出場権を獲得しました。以下の順位は次のとおりです。



準優勝：角上チーム、第 3 位：崎上チーム

○三重地区育成懇談会が開催されました

平成 29 年 5 月 14 日（日）畝刈公民館にて、三重地区民生・児童委員協議会主催により「三重地区育成懇談会」が開催されました。「子供たちの健やかな成長を願って」をテーマに、地区内の保護司、市少年センター補導員、県警本部長委嘱少年補導員、小中学校、育友会、育成協、保育園、幼稚園、認定子ども園など関係者約 30 人が集い、それぞれの現場からの状況報告と意見交換が行われました。子供たちを取り囲む環境は時代とともに変化しており、少子化、SNS・ゲームの普及、生活習慣の変化など様々な問題の中で、関係者による情報共有、連携強化、対策について議論を深めました。



○三重平地 5 自治会で地域防災マップづくりが行われました

平成 29 年 6 月 17 日（土）三重地区公民館にて、三重平地 5 自治会（東上、崎上、馬場、角上、角）主催により地域防災マップづくりが行われました。このマップづくりにあたり、講師を市民防災リーダーの早崎常男さん（長崎市消防局 0B）と防災危機管理室職員が行いました。地域防災にかかる説明に基づき、自治会単位に分かれ



話し合い、危険箇所、避難場所、避難経路等を白地図に記入し「地域防災マップ」を作り上げていきました。最後に講師から、「今後は自治会毎に作られたこのマップを各世帯に配布する予定。このマップは作成して終わりではなく、防災訓練等で活用するなど継続的な地域での取り組みで、減災につながる。」と締めくくられました。地域防災マップづくりに興味関心がある自治会は防災危機管理室（Tel822-0480）へ連絡をお願いします。

○「市長の地域説明会～地域コミュニティのしくみづくり～」が開催されました

平成 29 年 5 月 23 日 (火) 三重地区市民センターにて、「市長の地域説明会～地域コミュニティのしくみづくりなど～」が開催されました。当日は、田上市長が、人口減少や少子化・高齢化など地域を取り巻く環境が大きく変わるなか、長崎市の将来を見据えて、これからも暮らしやすいまちにしていけるために、地域と市役所がどうあるべきかを一緒に考えていくことの重要性や、地域コミュニティのしくみづくりなど地域を支えるしくみについてお話しし、参加者と意見交換を行いました。



参加者からは、「自治会への加入者が減少している。自治会への加入促進対策が必要である。」や「(仮称)地域コミュニティ連絡協議会(※)は三重地区に必要だと思う。育成協や民生委員だけでは活動が難しいところもある。だが、実際に協議会に取り組むのは大変難しいと思う。行政にも手伝ってほしい。」「総合事務所の役割が分からない」などといった質問が出されました。当日の質疑応答については、後日お知らせします。

※(仮称)地域コミュニティ連絡協議会とは、多様化する地域課題の解決や地域運営に、各種団体(自治会、育成協、事業者、消防団等)が連携して一体的に取り組むための組織であり、地域の実情に合わせて、組織の形態は様々となる。

◎特集「三重地区の人口動態について パート 2」

表 1 三重地区 人口の推移

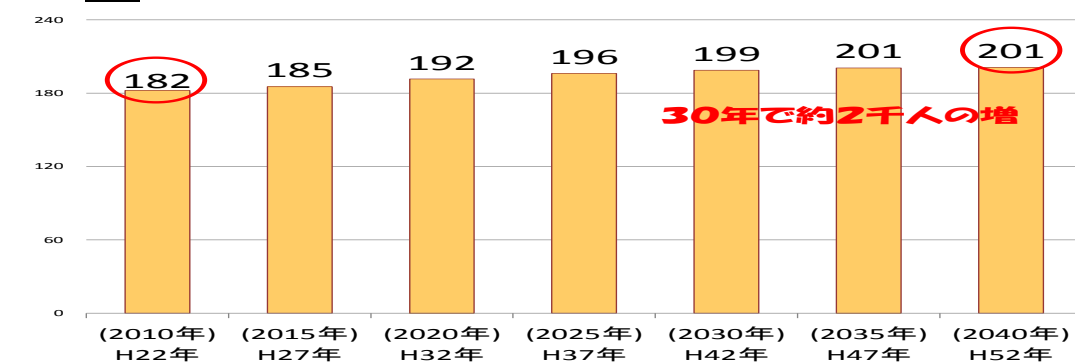


表 2 三重地区 世帯別人口割合の推移

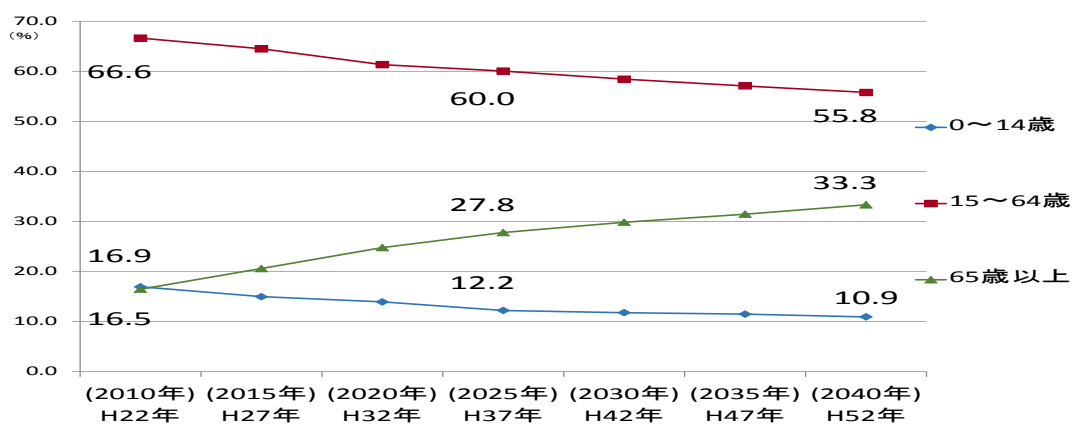


表 1 は三重地区全体の人口の推移を表しています。三重地区は平成 22 年から平成 52 年までの 30 年間で約 2 千人の人口増加が見込まれており、長崎市内でも人口増加傾向にある特異な地区です。

表 2 は三重地区の世代別人口割合の推移を表しています。64 歳以下世代の割合は減少し、65 歳以上世代の割合は増加が見込まれ、三重地区でも高齢化が緩やかに進行していく予測となっております。